

生活習慣病対策について

1 がんの状況について

(1) 死亡者数及び罹患数

① 千葉市内のがん死亡者数 : 千葉市民の3人に1人ががんで死亡

年 度	がん 死亡者数	全死因に対する割合		
		合 計	男性	女性
平成 18 年	1,950 人	32.9%	36.3%	28.7%
平成 19 年	2,002 人	32.4%	36.0%	27.6%
平成 20 年	2,036 人	32.7%	35.7%	28.9%
平成 21 年	2,171 人	32.7%	35.3%	29.3%

※ 千葉市統計書（平成 19・20・21・22 年度版）

② 全国のがん死亡者数 : 日本人の3人に1人ががんで死亡

年 度	がん 死亡者数	全死因に対する割合		
		合 計	男性	女性
平成 18 年	約 32 万 9 千人	30.4%	34.1%	26.1%
平成 19 年	約 33 万 6 千人	30.4%	34.2%	25.9%
平成 20 年	約 34 万 3 千人	30.0%	33.9%	25.6%
平成 21 年	約 34 万 4 千人	30.1%	33.9%	25.9%

※ 人口動態統計（平成 18・19・20・21 年度）

③ 全国の罹患数及び罹患率

年 度	罹患数	男性	女性	年齢調整 罹患率	男性	女性
平成 15 年	約 62.0 万人	約 36.4 万人	約 25.6 万人	308.8	400.5	242.5
平成 16 年	約 62.3 万人	約 36.2 万人	約 26.1 万人	306.4	388.6	247.2
平成 17 年	約 64.6 万人	約 37.9 万人	約 26.7 万人	310.6	396.1	247.7
平成 18 年	約 66.5 万人	約 38.9 万人	約 27.6 万人	310.6	394.3	251.8

※ 全国がん罹患モニタリング集計（2003,2004,2005,2006）

(2) がん検診受診率

① 千葉市の実施するがん検診（子宮がん・乳がん以外は男女合計）

年 度	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	全 体
平成 19 年度	16.0%	18.6%	20.8%	22.0%	18.4%	19.1%
平成 20 年度	15.2%	35.9%	19.5%	22.3%	18.4%	22.6%
平成 21 年度	14.2%	34.1%	18.8%	26.6%	25.8%	22.9%
平成 22 年度	17.7%	34.5%	28.4%	29.6%	32.0%	27.1%

※胃がん検診は 35 歳以上、肺がん・大腸がんは 40 歳以上、乳がんは 30 歳以上の偶数年齢、子宮がんは 20 歳以上（偶数年齢）を対象

② 平成 20 年度「健康づくりと健康診査等に関するアンケート調査」結果

平成 20 年		胃がん (男女合計)	子宮がん	乳がん
合 計		38.0%	47.1%	42.7%
内 訳	市の検診	13.0%	18.1%	15.8%
	勤務先の検診	13.9%	11.3%	11.7%
	個人的に受診	11.1%	17.7%	15.2%

※20 歳～69 歳の市民対象

③ 全国のがん検診受診率（自治体の実施するがん検診）

年 度	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん
平成 19 年度	11.8%	21.6%	18.8%	18.8%	14.2%
平成 20 年度	10.2%	17.8%	16.1%	19.4%	14.7%
平成 21 年度	10.1%	17.8%	16.5%	21.0%	16.3%

(平成 21 年度地域保健・健康増進事業報告)

2 糖尿病等の状況について

(1) 特定健康診査の状況

① 千葉市国民健康保険加入者における実施状況（法定報告）

特定健診	対象者数	受診者数	特定健康診査 受診率	前年比
平成 20 年度	162,849 人	61,060 人	37.5%	—
平成 21 年度	165,090 人	54,170 人	32.8%	4.7%減

② 千葉市特定健康診査受診者（国民健康保険加入者）の内臓脂肪症候群該当者及び予備群の割合（法定報告）

年 度	内臓脂肪症候群 該当者数	割合	内臓脂肪症候群 予備群者数	割合
平成 20 年	10,587 人	17.3%	6,511 人	10.6%
平成 21 年	9,144 人	16.9%	5,371 人	9.8%

※千葉市特定健康診査実施結果より

③ 全国の特定健康診査実施状況

特定健診	全体	市町村 国保	国保 組合	健康保 険協会	組合 健保	船員 健保	共済 組合
平成 20 年度	38.9%	30.9%	31.8%	30.1%	59.5%	22.8%	59.9%
平成 21 年度	40.5%	31.4%	36.0%	30.3%	63.3%	32.1%	65.4%

(平成 23 年 2 月 14 日厚生労働省 全国高齢者医療・国民健康保険主管課（部）長及び後期高齢者医療広域連合事務局長会議 資料)

※ 平成 20 年度：確定値、平成 21 年度：速報値

(2) 糖尿病の疑い等のある者

① 千葉市の糖尿病及び疑いのある者の割合

年 度	男 性	女 性
平成 12 年度	17.7%	8.3%
平成 19 年度	20.2%	10.1%

※ 基本健康診査結果（平成 12、19 年度）

② 全国の糖尿病が強く疑われる者と可能性を否定できない者

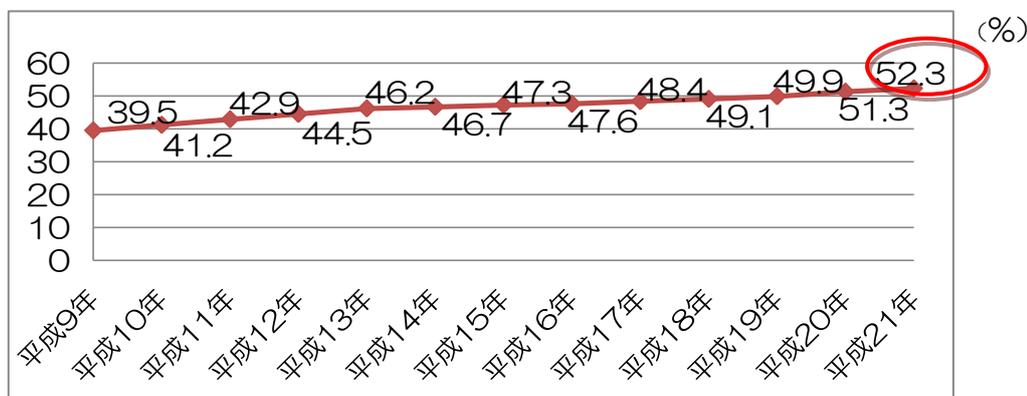
年 度	人数（推定）
平成 9 年	約 1,370 万人
平成 14 年	約 1,620 万人
平成 19 年	約 2,210 万人

(平成 19 年度厚生労働省 国民健康・栄養調査結果)

3 定期健康診断の状況について

(1) 労働者の定期健康診断における有所見率の推移（全国：項目別）

労働者の2人に1人は有所見者



(平成23年2月厚生労働省労働基準局労働衛生課作成資料)

(2) 第11次労働災害防止計画（概要）（平成20年3月19日公示）

- ① 目標：労働者の健康確保対策を推進し、定期健康診断における有所見率の増加傾向に歯止めをかけ、減少に転じさせること。
- ② 期間：平成20～24年度
- ③ 産業保健活動の充実
 - ・ 地域・職域連携推進協議会を活用した地域保健との連携強化
 - ・ 特定健康診査等の措置を行う医療保険者と連携
 - ・ 健康診断の実施、結果に基づく健康管理の徹底
 - ・ 健康診断の結果・保健指導を利用し、健康保持増進のための普及啓発

(3) 厚生労働省労働基準局長通知

「定期健康診断における有所見率の改善に向けた取組について」（概要）

(平成22年3月25日付基発0325第1号)

趣旨

有所見率の上昇及び高水準な脳・心臓疾患による労災支給件数を踏まえ、脂質異常症、高血圧等の脳・心臓疾患の発症と関係が深い健康診断項目が有所見である者に対し、就業上の措置を行うとともに、保健指導、健康教育等を通じて有所見項目の改善を図り、脳・心臓疾患の発症リスクを引き下げることとしたもの。